

NPO法人 福井県防犯設備協会の活動



NPO法人 福井県防犯設備協会 理事長

池端 義雄

1. 設立趣意

福井県では、刑法犯認知件数が平成14年までに、戦後最多を3年連続更新するなど、県民の治安の悪化に対する不安が高まり、極めて憂慮すべきでした。このため、福井県及び福井県警察本部では全国に先駆けて

- ・平成15年に「福井治安回復プログラム」を策定
- ・平成16年4月「福井県安全で安心なまちづくりの推進に関する条例」を施行

この様に県民、事業者及び行政が一体となって、「日本で一番治安の良い福井県」の実現を目指すための各種施策に積極的に取り組んで来ました。

そこで、私たち安全産業に携わる各企業が、事業所の枠を超えて、福井県や福井県警察本部等関係機関と緊密に連携し

- ・優良な防犯機器、防犯設備の普及促進
- ・県民の防犯意識の高揚
- ・自主防犯活動の促進
- ・県民が安全で安心して暮らせる防犯に強いまちづくりの推進

などに貢献することを目的として、

平成17年4月に設立いたしましたのが福井県防犯設備協会です。

2. 活動内容

①防犯ドクター委嘱派遣

＜防犯ドクターとは＞

(福井県防犯設備協会理事長が委嘱した防犯アドバイザーの中から福井県警察本部長が委嘱する)

・防犯実践塾

平成17年～19年の3年間	約1万8千人受講
平成20年度	約1万人受講
平成21年度	約1万人受講

・防犯診断

平成17年～19年の3年間	約3500件を診断
(この期間診断を受けた家は1件も侵入犯罪にあってない)	
平成20年度	約2500件
平成21年度	約2500件



②専門的知識の勉強会 3回/年

- ・ 1回目 カギと警察について
- ・ 2回目 センサーと警備について
- ・ 3回目 建具とガラスについて

③防犯設備設置等に関する調査、研究、相談事業

- ・ 講習会を開催

④防犯モデルマンション、駐車場審査員派遣

- ・ 福井県防犯協会の要請により図面審査会・現地審査会に参加している。



⑤青色回転灯装置車による地域見守り巡回

- ・ 4班に分かれて夜地域の見回り活動をする。
- ・ 各自で福井県全体の見回り活動をする。



⑥県知事が行う安全安心まちづくり推進委員会への派遣

- ・ 福井県安全で安心なまちづくりの推進に関する条例に関する現在取り組んでいる現状と今後の計画等の協議を知事が議長となっていく。

⑦その他派遣

- ・ 自転車盗難防止等緊急対策会議

福井県警察本部が自転車盗難を防止する対策会議を、福井県防犯協会を始め関係9団体・公共交通機関・教育庁・中高等学校校長会・県・警察本部生活安全企画課が集まり協議する

- ・ 警察学校への講師派遣

専科教養で、錠前・防犯カメラ等の説明をさせていただいた。

- ・ 各市町村の防犯対策会議への講師派遣
- ・ 福井県防犯協会役員
- ・ 福井県職域防犯連絡会議役員

3. 今後の活動計画

前年度内容に県や福井県警察本部、福井県防犯協会と連携をとり、さらなる強化体制で行います。